

## 令和4年度 第1回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 日 時 令和4年4月14日(木) 19:30開始

2. 場 所 ZoomによるWeb会議

3. 出席者 理事23名中、理事20名 監事0名  
(理事20名、監事0名、全員Zoom参加)

(理事) 中曽根 弘文、内藤 亮治(貴詞)、中村 康夫、寺本 祐治、  
安西 浩哉、瀧上 正志、平尾 豊、伊吹 洋二、宮野 正喜、千野 雅人  
石川 伸男、宮田 知、中村 真理、濱田 清二、今庄 充世、渡辺 健一、  
矢野 茂樹、埴岡 隆、大久保 文義、奥田 竜子

4. 開会宣言  
定刻、坂本事務局長が開会を宣言した。

5. 開会のご挨拶(中曽根会長)

6. 定足数の発表

(1) 坂本事務局長が理事23名の内20名出席しているので本理事会は定  
款第39条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告  
げた。

(2) 定款第38条に基づき中曽根弘文会長が議長に選出された。

(3) 議長が議事録署名人に寺本 祐治常務理事と奥田 竜子理事を、議事録  
作成人に吉満 直之事務局員を指名した。

(4) Zoom 会議により出席者の音声即時に伝わり、一堂に会するのと同等に  
適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認された。そ  
の後、議案の審議に入った。

## 7. 審議事項

### ① 令和4年度役員候補者選考委員について

中曽根会長が役員候補者選考委員候補者として7名（中曽根 弘文、関谷 淳一、二島 豊太、田中 誠、諸橋 寛子、相馬 知恵子、西田 範次）の氏名と人選について考慮した内容について説明した。

安西常務理事から、候補者の詳細の説明・年齢もしくは履歴書などの説明は頂けないかとの質問があり、議長から7名についての簡単な紹介を行い、詳細に案内が必要であれば事務局から履歴書を公表してもらおうと案内があった。

また、平尾理事から新しい方を入れることは良いとは思いますが現状を正確に把握することも必要なため専務理事や常務理事を含めるべきではないかとの発言あり。議長から候補者リストから全体的なバランスを見て自分が選考した。今後、説明を求められた際に説明できる方に同席してもらおうことも一つの方法との説明があった。

さらに、中村真理理事から、候補者リストに記載されていた7名以外の候補者名を開示いただけないかとの発言があり。議長から他8名の名前が発表された。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

- ### ② 女子強化本部チームスタッフ増員およびJOCコーチ設置事業について
- 議長が平尾理事に説明を求め、資料に基づき、女子強化本部チームスタッフ増員とJOCコーチ設置事業について説明。女子チームでの栄養管理の必要性と、下村 有佳里氏の略歴と栄養ドクターの業務を説明。議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。また、瀧上常務理事より、本年度のハイパフォーマンスディレクターとして平尾豊常務理事の任命が説明され、全員賛成で承認された。

## 8. 報告事項

### ① マスターズワールドカップについて

石川理事から報告。2022年10月の開催に向けて、参加エントリーを募集中であるが、現在36チームがエントリーしている旨を報告。なお、直近でスポーツ庁を訪問し海外からの入国について確認したところ、スポーツ庁公認の入国として、入国確認システムで登録して入国すれば待機期間無しでの入国が可能な旨も確認した旨を説明した。

② 第一回インドアホッケー交流大会について  
坂本事務局長から、5月4日、5日に立川市で開催する「第一回インドアホッケー交流大会」について開催の概要を説明した。重ねて渡辺理事から本開催についての関係者の協力の依頼が行われた。

以上をもってすべての議事の審議を終了し、議長は20時15分、閉会を宣言した。